

第107号 2025年 3月 1日

発行所/神山復生病院 〒412-0033御殿場市神山109 (Tel)0550-87-0004 (Fax)0550-87-5360  
(E-mail)info@fukusei.jp (ホームページ) <https://www.fukusei.jp/>



## 《 理 念 》

神山復生病院は キリストの愛に基づいて 病める人も健やかな人も 神によって創られた人間として  
喜びも苦しみも共にしながら 一人ひとりの命を大切にし 希望をもって医療と福祉に献身します

## 新年度にむけて

訪問看護ステーションマリア  
管理者 仲道由美子

3月になると、これまでにかかわらせていただいた患者様のことを思い出しながら1年間の振り返りを行います。

訪問看護ステーションマリアは2017年の開設から運営や経営に地道に取り組んできました。復生会の理念に沿った看護を大切にしながら、利用して下さる患者様やそのご家族様に納得いただけるようなケアを行うことで、経営の安定につながるよう一人ひとりが頑張っておりました。訪問件数を増やすために、顔の見える関係性づくりや信頼関係を構築することでケアマネさんからの依頼も増えていきます。訪看マリアを利用するメリットを理解した上で紹介していただけていると感謝しております。訪看マリアの強みを活かしながら、スタッフが自信をもって患者様の支援ができるように教育や環境づくりにこれからも取り組んでいくことが大切であると考えております。

2025年問題で、日本は高齢化社会や人口減少、労働力不足などに関連するさまざまな社会的課題があります。超高齢化社会となり、医療や介護サービスの需要が高くなることで十分な人材確保が追いつかなくなるなど予想されております。全国的には訪問看護の需要は増えている傾向ですが、地域性もあるためか御殿場市の訪問看護の利用率は多くないように感じることもあります。在宅で過ごされている患者様へ、安心して過ごしていただけるようにチーム医療の実践をこれからも頑張っていきます。



## ホスピス地域連携研修会

相談員 高村弥憲

2月27日、令和6年度ホスピス緩和ケア地域連携研修会を開催しました。16機関・35名の方にご参加いただきました。

今回の研修を通じて、ホスピスが患者様やご家族にとって重要な選択肢であることを改めて認識するとともに、より円滑な連携の必要性を感じました。私自身の目標として、患者様やご家族が後悔のない時間を過ごせるよう支援し、ホスピス入院希望の際には問い合わせから入院までの期間を短縮できるよう努めてまいります。ホスピスの利用を検討されている方や詳しく知りたい方は、ぜひ連携室高村までご連絡ください。当院のホスピスについてご説明させていただきます。よろしくお願いいたします。

ホスピス病棟 小林智恵

今年度は多くの相談員の方々に参加いただきました。まずは緩和ケアについて説明しホスピスと一般病棟の違いを理解していただきました。研修の内容を意識しながら、在宅療養からホスピスへ入院された患者さんの事例を挙げ実際に病棟で行っているケアについてお伝えしました。私がホスピスケアで大切にしていることは「最期までその人であることを支えること」です。入院生活であっても患者さんやご家族の希望に沿える看護・介護を提供し、穏やかな看取り支援を行うことが当院における役割だと考えています。今後もシームレスな医療提供・地域連携が継続できるよう努めていきたいと思っております。



## 認知症ケア研修会（CACチームの方をお招きして）

看護部長 杉山美貴子

1月29日に富士山麓病院介護医療院のCACチームの方を講師にお招きし、認知症ケアについての研修会を開催しました。CACチームとは富士山麓病院介護医療院様の独自チームで、Cは（conversation:会話）、Aは（action:行動）、Cは（care:ケア）という意味だそうです。富士山麓病院様ではこのチーム専属の職員が配置されており、日頃から病棟を横断的に回り、ケアに困っている患者さんと積極的に関わり、患者さんの精神的なケアに貢献されています。当院でも認知症の症状が強く表れる患者さんがおられると、一人の職員が時間をかけて対応することがあります。そうすると、時間で行わなくてはならない業務に支障が出ることもあり、対応する職員と他を任される職員の双方にストレスを抱えてしまうことがあります。そんな時、CACチームのような働きをしてくれる職員さんがいると、病棟としてはとても心強いと考えます。また、CACチームの方は認知症ケアを専門的に学んでおられることから、病棟職員への教育的支援もケアを通して実践されていると感じました。これから益々認知症を抱えた患者さんが増えていくと予測されている中で、富士山麓病院様の取り組みはとても先駆的であり、当院でも今後検討していきたいと思えるケアを学ぶことができました。富士山麓病院介護医療院の講師の皆様、ありがとうございました。





## 神山区出前授業

看護部長 杉山美貴子

神山区における出前授業を始めたのは、平成 27 年度が第 1 回目で今年 10 年目を迎えました。コロナが蔓延した数年間は少しお休みもしましたが、神山区区長様をはじめ福祉委員の方、役員の方、そして区民の皆様のご協力により何とか続けることができました。参加者の中には、第 1 回目から毎年参加して下さっている方も何人かおられ、本当に有り難いことだと感謝しております。地域の皆様のお役に立てるようにと始めた出前授業ですが、今では神山復生病院の大切な行事となりました。

さて今回の授業は、令和 7 年 1 月 19 日の日曜日に神山区公民館をお借りして開催しました。今回のテーマは「認知症の対応について」と題し、富士山麓病院介護医療院の看護部長勝又裕子さんの講義から始まりました。認知症かも知れないと感じたご家族に対して、「気づいたらすぐ相談」「専門の外来を受診」など、とにかく早く対応することが大切である、と教えて頂きました。また私たち自身が、「自ら予防が大切」として、人と話す、生活リズムを整える、好奇心をもって出かける等、日常気を付けて取り組むことを学びました。どれもが当然のことかもしれませんが、年を重ねると意外に大変だと感じる内容かも知れません。一人では無理かも知れないことも、地域の方々が繋がって声を掛け合いながら生活していくことで出来る事が増えていくかも知れません。そんな地域のつながりに、神山復生病院がお手伝いできることは積極的に行っていきたいと考えています。

次はアイスブレイクを兼ねて、当院介護医療院のメンバーによるロールプレイングを行いました。老夫婦とその娘という役柄で、実際の認知症の方への対応方法をお見せしました。なごやかな雰囲気、時折静かな笑いを誘う内容でした。そして最後は、いつも人気の講義をしてくれる当院薬剤師による「認知症に関するあれこれ」と題した講義を行いました。認知症のメカニズムから最新の治療薬まで多岐にわたった内容で、とても分かりやすく、参加者からたくさんの質問をいただくことができました。

神山復生病院はとても小さな病院ですが、職員はこの病院を大切に思い、地域の皆様そして病院をご利用して下さる皆様のためにお役に立てるよう努力を続けております。今回授業に参加したメンバーは、いつも熱い思いをもって働いてくれている職員さんです。また、参加できなかったメンバーも現場の安全を守って働いてくれました。このような職員と共に地域のニーズにお応えできるよう、これからも出前授業を通して地域の皆様との交流を深めていきたいと考えております。



## 今回のおすすめ



御殿場市新橋 1953

### 『アライ軒 ブランデーケーキ』

御殿場駅富士山口を出て右方向に歩くと、アライ軒というケーキ屋があります。

私はお酒が好きなので、ブランデーケーキが大好きです。外側だけではなく内部までブランデーでしっとりしていてふわふわでとても美味しいです。他のケーキも美味しいのでおすすめです。

(紹介者 ホスピス病棟 杉山 奈美)





# 外来担当表

緩和ケア外来は予約制

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
午前	内科(中原)	内科(江藤) 皮膚科 (加藤・今村)	休診	内科(江藤)	内科(若杉)	内科 (第1.3 江藤) (第2 岡部) (第4 中原) 皮膚科	休診
午後	休診	休診	休診	休診	休診	休診	

コロナワクチン・带状疱疹ワクチンの接種の予約を承っております。



# 皮膚科外来予定表

皮膚科外来は、毎週火曜日と土曜日の午前に行っています。

太田有史 医師	3月 1日 (土)
加藤美美 医師	3月 4日 (火)
今村菜奈 医師	3月 8日 (土)・11日 (火)・25日 (火)
太田真由美 医師	3月 15日 (土)
田代大地 医師	3月 18日 (火)
福地 修 医師	3月 22日 (土)
生玉梨紗 医師	3月 29日 (土)

## 皮膚科外来終了のお知らせ

当院の皮膚科外来は、令和7年3月末で終了させていただくこととなりました。外来患者様には、大変ご迷惑をお掛けいたしますが、ご理解のほどをお願い申し上げます。長きにわたりご利用いただきありがとうございました。

なお、継続して皮膚科診療が必要な方には、近隣の医療機関等をご紹介させていただきます。詳しくは、診察の際にご案内いたします。



## 4月からの外来予定表 (内科)



	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
午前	大橋医師	吉津医師	江藤病院長	江藤病院長	吉津医師	大橋医師 (第1.3.5週) 第2.4週休診	休診
午後	休診	休診	休診	休診	休診	休診	休診

## 編集後記

先日、気持ちがほっこりするようなことがありました。最寄りのスーパーへ買い物にいきました。いつも出入口が混み、ギリギリですれ違うことも多く、慎重に運転していました。この日もゆっくり入りホッとしたところ、後部座席に居た女の子がこちらを見て手を振ってくれていました。思わず、私も手を振って通り過ぎましたが、いつもよりゆっくり運転していたことで、かわいい笑顔と気持ちまで癒された時間でした。今でも、私に向けて手を振ってくれた女の子を思い出します。皆さんにとって、ほっこりする出来事はなんでしょうか。次号もお楽しみに！

